

法寿苑だより 冬

No.31 27年1月10日



年頭の挨拶

施設長 山口卓哉

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、今年四月より介護保険制度が改正されることにより次期介護報酬改定も議論されている最中ではありますが、大幅減額とする報道もされているところでございます。しかし、いかなる状況になろうとも、我々は社会福祉法人の使命として地域高齢者福祉に取り組んでいく所存でございます。

昨年十一月二十五、二十六日と高松市において「平成二十六年全国老人福祉施設研究会議」が開催され、全国より約二千人が参加されました。本大会のテーマは「地域のために“打つ手を尽くす”！」地域に根差し、地域とともに歩む社会福祉法人」であり、我が国の社会福祉法人や介護の制度改革が国民の暮らしに与える影響に鑑み、時代に応え得る「挑戦型」社会福祉法人として、いかに地域をつくり、支える戦略を構築するかについて参加者全員で共通理解を深めました。

大会の初日には、真言宗総本山善通寺法主 樗原禅澄氏（社会福祉法人弘善会 前理事長）をお招きして、「人間の種々相 四国遍路を中心とした。」と題し、記念講演が開かれました。我々地元の人間にとっては馴染みの

深い遍路文化ですが、県外の方からすれば新鮮であったのではないかと思われます。ユーモアも交えてご講演いただき、最後に「ご利用者の方から、最期に『この施設に入ってよかったなあ』と本当に思ってもらえるような親切丁寧な姿勢を心掛けて欲しい。」という言葉をいただきました。私も講演を拝聴し、社会福祉法人として、そして法寿苑を運営管理していくに当たり、身の引き締まる思いでありました。

今年法寿苑開設十一年の年であります。これから制度的にも厳しくなる中ではありますが、これまで培ってきた介護サービスをもっと高品質なものとし、ご利用者や地域の皆様にも喜んでもらえるサービスを提供していきたいと考えています。

これからも、法寿苑のコンセプトである「夢・いやし・やすらぎ」の空間であることを、すべてのご利用者に感じていただけますよう職員一丸となって努めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして幸多き一年でありますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年



法寿苑10周年記念式典

第10回法寿苑祭

平成十七年三月の開設から十年目を迎え、今年は恒例の法寿苑祭に合わせて十周年記念式典を開催しました。

式典にはご来賓のご臨席を賜り、ご来賓を代表して木太地区コミュニティ協会会長・綾野和男様、並びに木太地区民生委員児童委員協議会会長・森和輝様よりご祝辞を頂戴いたしました。

また例年、法寿苑祭にご協力をいただいている団体（木太地区民生委員児童委員協議会様・木太百寿会



様・木太地区婦人会様）に感謝状を贈らせていただきました。

そして鏡開きの後、木太百寿会副会長・十川義幸様のご発声で乾杯をして式典を締めくくり、引き続き法寿苑祭の始まりとなりました。

法寿苑祭では、うどん・焼きそば・揚げたこ焼きに肉まんに加え、



今年初めて焼きいもが登場しました。例年より遅い時期の開催だったこともあり、焼きいもは特に好評でした。

ステージではおなじみの The Apic 様のバンド演奏の他、Junai's



エクササイズ&ダンス様の子どもたちによるかわいいキッズダンス、ほろろ様のよさこい踊りの演舞が繰り広げられました。よさこいでは観客の皆さんも鳴子を手に、会場一体でよさこい節を踊りました。

ご入居者・ご利用者のみなさん、ご家族や気のあった仲間や職員とともに、にぎやかに食事をしながらイベントを楽しんでいらっしゃいました。



うどん人気は不動です！



よさこい節をみんなで練習中(ほろろ様)



多くのご来苑
ありがとう
ございました



です。これからもどうぞよろしく
お願いいたします。
また当日ご臨席いただいたご
来賓の皆様、お越しいただいた
方々にもお礼申し上げます。あ
りがとうございました。



開設十周年を迎えるとともに、今年もまたこのように盛大に法寿苑祭を開催できました。これも一重にご利用者や地域の皆様、その他大勢の方々のお陰



かわいいダンスもありました
(Juna'sエクササイズ&ダンス様)



そしておなじみのバンド演奏
(The Apic 様)

これまでの出来事

苑内研修

十月十四日、当施設のうどんイベントの際にご協力いただいている、(有)たも屋の黒川保社長をお招きし、「仕事で人は磨かれる！」と題して、職員への講演を行っていただきました。

社会人としての仕事に対する姿勢、サービスマンに携わる者の心構え等について、今のたも屋を育て上げた黒川社長だからこそ伝えられる言葉は、どれも非常に重みのあるものでした。今回の講演の内容を踏まえ、今後ともサービス向上に向けて努力して参ります。



シェイクアウト

十一月五日、香川県シェイクアウト(県民いっせいで震防災行動訓練)に参加しました。これは指定した日時に、地震が起きたことを想定し、自らの身を守る行動を取る訓練です。

法寿苑でも昨年から参加申請をして、実際に行動訓練を実施しております。当日は併せて災害用備蓄品や器具の取扱い等について確認しました。起きてほしくない地震ではあります。が、もしものことを考え、施設においても備蓄をしています。



白山民謡会様

三木町の白山民謡会様の慰問が十二月六日に開催され、三味線や尺八の伴奏で、数々の民謡を披露してくださいました。

会場には楽しく明るい歌声や、時には少し切ない歌声が響き渡りました。マイクを通してはいましたが、皆様の歌声はその必要がないほどに感じました。ご利用者の皆さんもいっしょに口ずさみ、手拍子を打ち、と楽しい時間を過ごさせていただきました。白山民謡会の皆様、どうもありがとうございました。



避難訓練

特養施設では、年二回の火災時の避難訓練が義務付けられています。十二月八日に今年度の第一回目の訓練を実施いたしました。

夜間の職員の少ない時間帯に出火したことを想定し、通常の夜間勤務体制(夜勤四名・宿直一名)で、非常通報・消火・避難誘導を行いました。

その後は非常通報装置の取扱い説明を受けるとともに、実際の消火器・消火栓を用いて使用方法等を体験して、万一の火災発生に備えた訓練を行いました。



12月には各ユニットでクリスマス
のイベントが行われました。



21番館では入居者様へプレゼントを！



3階は3ユニットみんなで
夕食パーティーをしました。



今後の介護保険制度の動き

今回は二〇一五年度介護報酬改定の基本的な考え方について見てみます。

介護保険制度の創設から十五年が経過し、今後更なる増加が見込まれる高齢者の地域における暮らしを支えていくためには、介護サービスの充実とともに、団塊の世代の方が全て七十五歳以上となる二〇二五年に向けて、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」を構築していくことが喫緊の課題となっております。

また一方では二〇二五年以降、我が国の介護保険制度を支える四十歳以上人口は減少に転じるなど、これまで経験したことのない環境に直面することが見込まれています。

このため二〇二五年以降を見据えた保険制度の支え手や介護サービスの担い手の減少とは対照的に、今後も増大が見込まれる介護ニーズに対して、質の高い介護人材を確保し、より効率的なサービスの提供体制をいかに構築していくかが重要となっております。

このような状況を背景として、基本的な考え方を整理すれば、「中重度の要介護者や認知症高齢者への対応の更なる強化」「介護人材確保対策の推進」「サービス評価の適正化と効率的なサービス提供体制の構築」の概ね三点に集約されると考えられます。

苦情受付状況

平成二十六年十月～十二月

介護方法に関する内容	0件
職員の対応に関する内容	1件
施設の対応に関する内容	0件
利用者との人間関係に関する内容	0件
入居中の医療に関する内容	0件

苦情・要望等のご意見がありましたら、各事業所の受付担当者（左記参照）までお電話でもお越しいただいても構いませんので、お気軽にご相談ください。

- ・特別養護老人ホーム・ショートステイ
白河 雄士 TEL 8 3 2 - 5 5 0 0
- ・デイサービスセンター
松原 正晃 TEL 8 3 2 - 5 6 8 0
- ・老人介護支援センター
龍満 修作 TEL 8 3 2 - 5 4 0 0
- ・ホームヘルプサービス
堀 麗子 TEL 8 3 2 - 5 7 6 8

デイサービスセンター

デイサービスでは、十月に模様替えを行い、ゲームをするスペースを広くしました。今までより広々と使えるようになり、利用者の皆様が移動する際もスムーズに行えるようになった事に「良くなったなあ。」との声も聞かれました。

十二月二十四、二十五日にはクリスマス会を行い楽しい時間を過ごしました。クリスマスにちなんだ歌を利用者全員で歌い、ビンゴ大会も行いました。ビンゴの番号が一つ発表される度に一喜一憂され、みごとビンゴし景品が当たった方は大変喜ばれていました。

季節の行事を大切にしながら、私達職員も利用者の皆様楽しい時間を過ごしてもらえよう頑張っています。



老人介護支援センター

- ・介護保険サービスのご相談。
- ・サービス計画（ケアプラン）の作成をいたします。

介護を必要とされる方が、住み慣れた自宅で安心して生活していただけるようお手伝いいたします。

ホームヘルプサービス

ホームヘルパーがご自宅にお伺いし、身体面（入浴・オムツ交換）や生活面（掃除・洗濯・調理）等、身の周りのお世話をいたします。

訪問介護員ヘルパー募集

『明るく元気に』

一緒に働きましょう！

資格…ヘルパー2級以上

時給…身体介護 二〇〇〇円

生活援助 一六〇〇円

早朝・夜間・土日・祝日を中心に働ける方を募集しています。

【連絡先】（〇八七）八三二・五七六八

【担当】堀

「寄付・慰問」

あたたかい御厚情のお礼申し上げます「平成二十六年十月〜十二月」

順不同

《寄付物品》

川西正勝様、株式会社 翼様、アカマツ株式会社様、西野幸三郎様、濱田満様、明子様、河西カナエ様、中塚孝様、上嶋喜美代様、吉川敬子様、田中博様、川美知代様、滝川美子様、豊栄自動車有限会社様、門田稔様、岩澤徳安様、宮崎廣様、大川朝夫様、西原コヒデ様、仲田幸子様、井上一義様、川田シズ子様、川西様、本田道明様、前田弘様、馬場公子様、高松スズキ販売様、中川忠士様、藤原恵美子様、岩瀬節子様、秋山内科医院様、高橋秀子様、窪田純子様、田面昭子様、株式会社アール・シー・エス様、藤沢豊様、栄光寺 池田宗弘様、総本山 善通寺様、久保弥生様、ピーサポ様、有限会社カノークス代表取締役 藤井美香様、すずらん調剤薬局様、吉田カヨ子様、山本登美子様、佐藤照様、有限会社完土 完土剛様、横内美恵子様、パブルエコー様、鈴川昭子様、武藤君代様、三角武様、明比澄子様、岡田武様、株式会社ウエイ企画様、黒田八重子様、入口杏子様、米田孝昭様、鈴木照夫様、松岡忠四郎様、中塚秀樹様、河野和男様

《寄付金》

民謡白山会 松村昭弘様、佐々木キクエ様、久保弥生様、綾野和男様、石川ツヤ子様、石田八千代様、木太百寿会様、宮崎廣様・富子様、森和輝様、木太地区婦人会様、安川康子様、佃文子様、入井信恵様、岡田武様、十河幸子様、黒川國利様

《慰問・ボランティア》

古田裕子様、細井春美様、ボラえもん様、実里野会様、津田和美様、水無月会様、民謡白山会様

個人情報保護の為、名称の公表を差し控えたい方がおられましたら、お申し出下さい。

1月1日現在 特養の現状

	男性	女性	全体
入所者数(人)	10	40	50
平均介護度	4.00	3.70	3.76
平均年齢(歳)	85.1	89.9	88.9
最高齢(歳)	91	101	
最低齢(歳)	70	61	

《私達と一緒に働きませんか》

法寿苑では、介護職員・看護職員を募集しています。
 長期入居者様、デイサービス・ショートステイ利用者様から
 多くのことを学べ、職員も充実した時間を過ごしています。
 お気軽にお問い合わせ下さい。 087-832-5500



特別養護老人ホーム 法寿苑

〒760-0080 高松市木太町7区3308番地

(代表) TEL: 087-832-5500

FAX: 087-832-5530

法寿苑デイサービスセンター

TEL: 087-832-5680

法寿苑老人介護支援センター

TEL: 087-832-5400

弘善会ヘルパーステーション

TEL: 087-832-5768

ホームページ <http://www.kouzenkai.jp>

(弘善会ホームページよりお入りください)

E-mail houjyuen@kouzenkai.jp